



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



筑豊王者、経験を力に次の一步へ

添田中学校バドミントン部県大会出場

1月28日、添田中バドミントン部が福岡県中学校新人バドミントン大会筑豊地区大会で優勝し、県大会に出場することを寺西町長に報告しました。田川地区大会、筑豊地区大会では1ゲームも落とすことなく勝ち進んだ生徒たち。キャプテンの原田哲平さんは「ベスト4を目標に力を出し切り、悔いのない試合をしたいです」と力強く町長に宣言。しかし県大会前に添田中学校ではインフルエンザによる学級閉鎖が起り、十分な練習ができないまま大会当日を迎えてしまいます。結果は残念ながら1回戦で敗退しましたが、この悔しさを糧に夏の大会でのリベンジを期待しています。

↓「新しい体育館での練習は昨年より質・量ともに充実しています」と話す原田キャプテン(上段右端)



↓見事銀賞を受賞した吉富さん(左)。今回入賞した9点の標語は役場や道の駅に展示されています



気をつけようネット情報あまいわな

第32回非行防止標語コンクール

第32回非行防止標語コンクールが行われ、本町と大任町の小学6年生と中学2年生から寄せられた199点の標語の中から、9点の入賞作品が決まりました。2月6日、表彰式が添田警部交番で行われ、本町からは吉富喜星さんが出席し、田川警察署少年補導員連絡会添田支部・大任支部合同部会の藤井会長から表彰されました。本町の入賞者は次のとおりです。▶小学生の部▷銀賞＝「気をつけよう ネット情報あまいわな」吉富喜星さん ▷優秀賞＝「ちょっとだけその行動が犯罪に」諫山琴花さん ▶中学生の部▷銀賞＝「笑顔でも心の中には深い傷」草本舞音さん

絵本の読み聞かせで共感力や想像力を高める

添田町立図書館こどもとしょかん

2月14日、町立図書館で絵本の読み聞かせが行われました。物語を通じて登場人物の心情に共感し、想像力や感性などを育む「非認知能力」の育成に効果的



↑こどもとしょかんは年齢ご関係なくなたでも参加できます

な絵本の読み聞かせ。こどもとしょかんは毎月第2土曜日14時から、虹の会の皆さんによる読み聞かせや映画の上映会を行っていますので、気軽に参加ください。

安心して暮らせる町へ 一年の安全を祈願

添田町防災安全祈願祭

英彦山神宮奉幣殿で2月15日、添田町の1年間の安全を祈願する防災安全祈願祭が行われ、寺西町長や長尾消防団長ら約30人が出席しました。



↑英彦山神宮奉幣殿でお話しを受ける寺西町長、長尾団長

祭典の最後に寺西町長は「新たに就任された長尾団長のもと、町民が安心安全に暮らせるよう、我々行政と連絡を密にし、事故のないよう活動しましょう」と決意を新たにしました。

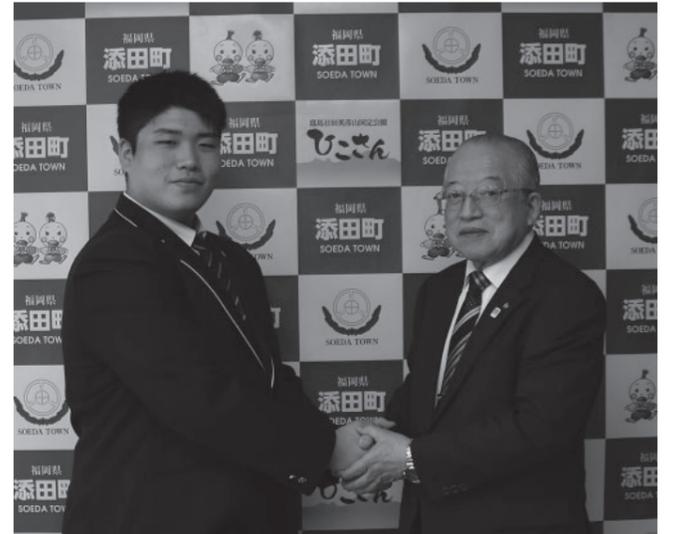
郷土の期待を背に 夢の土俵への第一歩

福田優聖さん秀ノ山部屋に入門

希望が丘高校の相撲部3年、福田優聖さん(上中元寺)が相撲部屋「秀ノ山部屋」(秀ノ山親方・元大関琴奨菊)に入門することが決まり、2月9日、寺西町長に報告に訪れました。福田さんと一緒にあいさつに訪れた秀ノ山親方は「福田くんは体格も恵まれ相撲に対する姿勢もよく、見ている方に伝わる、精神を込めたあきらめない相撲をとってくれると期待しています。関取になるとテレビ中継で四股名に加え出身地が紹介されます。私も地元柳川でたくさん応援していただきました。福田くんも添田町の皆さんに愛してもらえ、応援してもらえ力士になってもらいたい」と町長に伝えると、町長も福田さんに「福田くんの後ろには全力で君を応援する添田の皆さんがいることを忘れずに、頑張ってください」と激励。現在、身長1メートル81、体重128キロの福田さんは中元寺小学校2年生のときに相撲を始め、添田中学校3年生時には全国大会に出場。相撲の強豪校、希望が丘高校に進学し、2年生時には全国高校総体で団体ベスト8入りに貢献しました。「自分の取り柄は前が出る相撲。土俵の中では数秒の勝負ですが、その数秒に勝つために一生懸命稽古に励み、礼儀礼節を重んじる力士を目指します」と力強く抱負を話してくれました。



↑「地元に応援される福岡県出身の関取を育てたい」と話す柳川市出身の秀ノ山親方(左)



↑「優しく厳しい秀ノ山親方に鍛えてもらい立派な関取になって」と激励を受ける福田さん(右)

きらめく雪とあったか手編み 手づくりを楽しむ

町立児童館わくわく☆イベントデー



↑色とりどりのシールやラメを使い、手のひらサイズの雪景色が完成



↑黙々と編んでいく児童たち。とってもかわいいマフラーなどができました

2月14日、町立児童館で「スノードーム」作りが行われ、23人の児童が参加しました。透明なガラス瓶に動物のミニチュアや雪に見立てたラメなどを入れ、液体のりと水を加え瓶を密閉すると完成。瓶を振るとラメがキラキラと舞い幻想的な雪景色を楽しんでいました。21日は「編み物」教室が開催され、毛糸を爪に引っ掛けて編み物を作るリリアンを使い、マフラーなどを作っていきます。参加した10人の児童は保護者などの手を借り約3時間かけて世界に一つだけのマフラーなどを作りました。

人や動物、自然の健康を包括的に学ぶ

ワンヘルスツアー&プチフォレスト体験

添田町内に住む小中学生を対象に2月22日、フォレストアドベンチャー・添田で「ワンヘルスツアー&プチフォレスト体験」が開催されました。人と動物の健康と環境の健全性を1つの「健康」として包括的に守っていきこうという国際的な取り組みのワンヘルスを知ってもらおうとフォレストアドベンチャー・添田では動物との触れ合いや彦山川に生息する魚、ピオトープの生態観察などを通じて啓発を行っています。参加者はヤギや魚への餌やりなどを通じて、ワンヘルスの理念を学んでいました。



↑施設内にあるピオトープでカエルの卵を発見し、説明を受ける参加者